【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成16年10月14日(2004.10.14)

【公開番号】特開2000-185447(P2000-185447A)
【公開日】平成12年7月4日(2000.7.4)
【出願番号】特願平10-376192
【国際特許分類第７版】
　Ｂ４１Ｊ　21/00
　Ｂ４１Ｊ　 3/36
　Ｂ４１Ｊ　 5/30
　Ｂ６５Ｃ　11/02
　Ｇ０９Ｆ　 3/00
【ＦＩ】
　Ｂ４１Ｊ　21/00　　Ｚ
　Ｂ４１Ｊ　 3/36　　Ｔ
　Ｂ４１Ｊ　 5/30　　Ｂ
　Ｂ６５Ｃ　11/02
　Ｇ０９Ｆ　 3/00　　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成15年10月8日(2003.10.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
印字媒体上の特定の方向を指示する形状のラベル領域にキャラクタを配列してラベルを印字する印字装置であって、
前記ラベルに印字するキャラクタを入力する入力手段と、
前記ラベルが対象物に貼着されたときに、その対象物上での前記ラベルの指示する方向を指定する指示方向指定手段と、
前記指示方向指定手段で指定した指示方向にして前記ラベルが前記対象物に貼着されたときに、キャラクタが前記ラベル上に正立状態で配置されるべく、前記入力手段から入力されたキャラクタを前記ラベル領域に配列して印字を行う印字手段と、
を具備することを特徴とする印字装置。
【請求項２】
更に、前記入力手段から入力されるキャラクタを前記特定の方向を指示するラベル領域の指示方向に沿って配列するか、又はその指示方向と直交する方向に配列するかを指定する配列方向指定手段を備え、
前記印字手段は、前記指示方向指定手段及び前記配列方向指定手段の指定に対応して前記ラベルが対象物に貼着されたときに、キャラクタが前記ラベル上に正立状態で配置されるべく、前記入力手段から入力されたキャラクタを前記ラベル領域に配列して印字を行うことを特徴とする請求項１に記載の印字装置。
【請求項３】
前記印字手段は、
前記ラベルに印字する印字ヘッドと、
前記印字ヘッドに対して前記ラベルを搬送する搬送手段と、

前記入力手段から入力されるキャラクタに対応するパターンのデータを記憶する記憶手段と、
前記入力されたキャラクタに基づいて前記記憶手段から対応するパターンを読み出すとともに、そのパターンを前記指示方向指定手段の指示に応じて回転処理し印字データとして展開する展開手段と、
前記印字データに基づいて前記印字ヘッドを駆動するとともに、前記搬送手段を駆動する印字駆動手段と、
を備えることを特徴とする請求項１に記載の印字装置。
【請求項４】
前記ラベル領域は貼着剤を介して貼着されてテープ状の台紙に一定の方向性をもって整列して配置されることを特徴とする請求項１ないし４に記載の印字装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
【課題を解決するための手段】
すなわち、本発明の請求項１に係わる印字装置は、印字媒体上の特定の方向を指示する形状のラベル領域にキャラクタを配列してラベルを印字する印字装置であって、前記ラベルに印字するキャラクタを入力する入力手段と、前記ラベルが対象物に貼着されたときに、その対象物上での前記ラベルの指示する方向を指定する指示方向指定手段と、前記指示方向指定手段で指定した指示方向にして前記ラベルが前記対象物に貼着されたときに、キャラクタが前記ラベル上に正立状態で配置されるべく、前記入力手段から入力されたキャラクタを前記ラベル領域に配列して印字を行う印字手段とを具備することを特徴とする。
本発明の請求項１に係わる印字装置によれば、対象物上でのラベルの指示方向を指定することにより、そのラベルが対象物に貼着されたときにキャラクタがラベル上に正立した状態で配置されるべく印字が行われるので、指示方向の異なるラベルを収容したカセットに交換したりプリンタにキャラクタの上下左右を反転した印字を行なわせる等の、面倒な作業や操作を必要とせずに貼着対象物へのラベルの貼着姿勢に合わせてキャラクタを見やすく印字することができる。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
また、本発明の請求項２に係わる印字装置は、前記請求項１に係わる印字装置にあって、更に、前記入力手段から入力されるキャラクタを前記特定の方向を指示するラベル領域の指示方向に沿って配列するか、又はその指示方向と直交する方向に配列するかを指定する配列方向指定手段を備え、前記印字手段は、前記指示方向指定手段及び前記配列方向指定手段の指定に対応して前記ラベルが対象物に貼着されたときに、キャラクタが前記ラベル上に正立状態で配置されるべく、前記入力手段から入力されたキャラクタを前記ラベル領域に配列して印字を行うことを特徴とする。
このような、本発明の請求項２に係わる印字装置によれば、更に、キャラクタをラベルの指示方向に沿って配列するか、それとは直交する方向に配列するかを指定する手段を備えたことにより、面倒な操作を必要とせずに対象物へのラベルの貼着姿勢に合わせてキャラクタ列を見やすく印字することができるとともに、ラベル上のキャラクタの配列方向を好みに合わせて選ぶことができる。
【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
また、本発明の請求項３に係わる印字装置は、前記請求項１に係わる印字装置にあって、その印字手段を、前記ラベルに印字する印字ヘッドと、前記印字ヘッドに対して前記ラベルを搬送する搬送手段と、前記入力手段から入力されるキャラクタに対応するパターンのデータを記憶する記憶手段と、前記入力されたキャラクタに基づいて前記記憶手段から対応するパターンを読み出すとともに、そのパターンを前記指示方向指定手段の指示に応じて回転処理し印字データとして展開する展開手段と、前記印字データに基づいて前記印字ヘッドを駆動するとともに、前記搬送手段を駆動する印字駆動手段とを備えて構成したものである。
この請求項３の発明によれば、入力されたキャラクタのパターンを、指示方向指定手段の指示に応じて回転処理し印字データを作成して印字するので、面倒な操作を必要とせずに対象物へのラベルの貼着姿勢に合わせてキャラクタを見やすく印字することができる。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
また、本発明の請求項４に係わる印字装置は、前記請求項１ないし３に係わる印字装置にあって、前記ラベル領域は貼着剤を介して貼着されてテープ状の台紙に一定の方向性をもって整列して配置されることを特徴とする。
このような、本発明の請求項４に係わる印字装置によれば、テープ状の印字媒体に印字するプリンタ装置に本発明を適用することができる。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２３】
【発明の効果】
以上述べたように、本発明の印字装置によれば、対象物上でのラベルの指示方向を指定することにより、そのラベルが対象物に貼着されたときにキャラクタがラベル上に正立した状態で配置されるべく印字が行われるので、指示方向の異なるラベルを収容したカセットに交換したりプリンタにキャラクタの上下左右を反転した印字を行なわせる等の、面倒な操作を必要とせずに貼着対象物へのラベルの貼着姿勢に合わせてキャラクタを見やすく印字することができる。